



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ  
 コード番号 7628 URL <https://www.ohashi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 柴崎 衛  
 (氏名) 正木 聖二  
 配当支払開始予定日

TEL 03-5404-4418  
 2020年12月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,296	△33.8	444	△75.4	515	△72.8	312	△77.1
2020年3月期第2四半期	18,566	△6.2	1,804	△16.3	1,897	△14.5	1,365	△15.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △75百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 996百万円 (△9.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	21.33	—
2020年3月期第2四半期	92.60	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	38,609	31,146	79.6
2020年3月期	42,360	31,925	74.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 30,752百万円 2020年3月期 31,500百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2021年3月期	—	20.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	32.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△24.8	1,300	△60.2	1,600	△53.0	1,000	△59.4	68.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	14,759,080 株	2020年3月期	16,240,040 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	201,379 株	2020年3月期	1,494,346 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	14,646,285 株	2020年3月期2Q	14,746,316 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、11月10日に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. その他 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済及びわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための外出規制、休業要請等で経済活動が厳しく制限され、景気の悪化が急速に進みました。その後、各国とも感染症拡大の抑制と経済活動の両立に向けた政策を実行し、中国ではいち早く景気の回復がみられ、その他の地域においても景気は緩やかな回復基調にあります。しかしながら、一部の国、地域では感染症再拡大の兆しが出ており、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

当社グループの事業分野であります自動車業界におきましては、海外（当社会計期間2020年1月1日～2020年6月30日）では、4月以降、中国の生産台数の急回復がみられたものの、その他の地域で新型コロナウイルス感染症拡大に伴う主要メーカーの操業停止が本格化し、生産台数は大幅に減少しました。また国内（当社会計期間2020年4月1日～2020年9月30日）では、7月以降、主要メーカーの生産台数は増加基調にありますが、期初からの操業停止と需要低迷の影響が大きく、上半期の生産台数は大幅に減少しました。

このような状況下、当社グループでは事業基盤の強化と経営の効率化に努めてまいりましたが、連結売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響による主要得意先メーカー各社の操業停止と需要の低迷に伴う生産台数の減少により、前年同期比減収となりました。また、連結営業利益も各地域における売上減少の影響が大きく、前年同期比減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は12,296百万円(前年同期比33.8%減)、営業利益は444百万円(同75.4%減)、経常利益は515百万円(同72.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は312百万円(同77.1%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。(セグメント売上高は、外部顧客に対するものであり、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。)

#### [日本]

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う主要得意先メーカーの一時的な操業停止、その後の需要の低迷に伴う生産減少の影響により、売上高は6,872百万円(前年同期比33.7%減)となりました。セグメント利益は、売上減少の影響により、219百万円(前年同期比75.8%減)となりました。

#### [米州]

アメリカ、メキシコとも新型コロナウイルス感染症拡大に伴う主要得意先メーカーの操業停止、生産減少の影響により、売上高は2,482百万円(前年同期比36.3%減)となりました。セグメント利益は、アメリカでの売上減少の影響が大きく、66百万円(前年同期比80.5%減)となりました。

#### [中国]

中国では政府の消費促進政策もあり4月以降の生産数は回復基調であるものの、2月から3月にかけての主要得意先メーカーの操業停止、生産減少の影響が大きく、売上高は1,726百万円(前年同期比18.3%減)となりました。セグメント利益は、売上減少の影響により、204百万円(前年同期比24.7%減)となりました。

#### [アセアン]

タイとインドネシアでの新型コロナウイルス感染症拡大に伴う主要得意先メーカーの生産減少の影響により、売上高は876百万円(前年同期比39.9%減)となりました。セグメント利益は、売上減少の影響が大きく、53百万円(前年同期比75.3%減)となりました。

#### [欧州]

昨年度前半からの日系自動車メーカーの販売台数の低迷に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が重なり、主要得意先メーカーにおいて大幅な生産減少となりました。これにより、売上高は339百万円(前年同期比53.5%減)となりました。セグメント損失は、売上減少、ポンド安に伴う輸入品の仕入コストの上昇、拠点統合費用等により、78百万円(前年同期はセグメント損失15百万円)となりました。

#### [台湾]

台湾大橋精密股份有限公司は、グループ間取引のみのため、外部顧客への売上高はありません。

グループ会社向けの輸出が減少し、売上高は減少しました。これに伴いセグメント利益は15百万円(前年同期比44.5%減)となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月5日に発表いたしました「業績予想および配当予想に関するお知らせ」に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,843,866	19,587,604
受取手形及び売掛金	6,798,745	5,205,994
商品及び製品	3,962,537	4,156,266
仕掛品	472,936	394,733
原材料及び貯蔵品	539,537	597,489
その他	349,452	292,079
貸倒引当金	△8,387	△8,123
流動資産合計	33,958,686	30,226,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,858,865	4,961,461
減価償却累計額	△2,270,626	△2,333,348
建物及び構築物(純額)	2,588,238	2,628,113
機械装置及び運搬具	7,600,198	7,643,572
減価償却累計額	△6,552,885	△6,531,472
機械装置及び運搬具(純額)	1,047,313	1,112,099
工具、器具及び備品	3,537,537	3,528,411
減価償却累計額	△3,138,166	△3,161,698
工具、器具及び備品(純額)	399,371	366,712
土地	1,411,690	1,395,192
建設仮勘定	518,772	377,170
有形固定資産合計	5,965,385	5,879,288
無形固定資産		
ソフトウェア	197,345	170,439
その他	49,500	47,620
無形固定資産合計	246,845	218,060
投資その他の資産		
投資有価証券	1,381,026	1,454,903
繰延税金資産	286,891	309,405
その他	524,120	524,533
貸倒引当金	△2,497	△2,547
投資その他の資産合計	2,189,541	2,286,295
固定資産合計	8,401,772	8,383,644
資産合計	42,360,458	38,609,688

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,914,965	2,349,785
電子記録債務	5,185,536	3,106,386
未払法人税等	416,486	275,692
賞与引当金	195,224	158,013
役員賞与引当金	31,200	15,600
その他	862,885	636,351
流動負債合計	9,606,298	6,541,829
固定負債		
繰延税金負債	7	6
長期借入金	—	113,342
退職給付に係る負債	607,760	601,781
その他	221,164	206,025
固定負債合計	828,932	921,156
負債合計	10,435,230	7,462,986
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,622,030	1,611,240
利益剰余金	28,954,967	27,401,695
自己株式	△1,507,804	△315,685
株主資本合計	30,894,864	30,522,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,201	178,568
為替換算調整勘定	457,992	9,554
退職給付に係る調整累計額	43,180	40,966
その他の包括利益累計額合計	605,374	229,089
非支配株主持分	424,989	394,690
純資産合計	31,925,228	31,146,701
負債純資産合計	42,360,458	38,609,688

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	18,566,555	12,296,830
売上原価	14,037,256	9,520,793
売上総利益	4,529,298	2,776,036
販売費及び一般管理費	2,725,133	2,331,694
営業利益	1,804,165	444,342
営業外収益		
受取利息	16,563	14,253
受取配当金	20,048	15,486
持分法による投資利益	28,644	—
作業くず売却益	19,638	11,095
補助金収入	32,357	93,613
その他	17,181	13,403
営業外収益合計	134,433	147,852
営業外費用		
支払利息	835	3,873
持分法による投資損失	—	9,687
為替差損	20,262	26,348
開業費	19,056	25,974
その他	1,427	11,242
営業外費用合計	41,582	77,126
経常利益	1,897,017	515,067
特別利益		
固定資産売却益	116	46
投資有価証券売却益	—	17,334
特別利益合計	116	17,381
特別損失		
固定資産売却損	—	493
固定資産除却損	287	457
その他	1	—
特別損失合計	289	951
税金等調整前四半期純利益	1,896,844	531,497
法人税、住民税及び事業税	580,558	269,324
法人税等調整額	△60,660	△51,919
法人税等合計	519,897	217,405
四半期純利益	1,376,946	314,091
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,466	1,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,365,480	312,365

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,376,946	314,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,330	74,711
為替換算調整勘定	△319,225	△461,862
退職給付に係る調整額	△1,447	△2,213
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,005	△344
その他の包括利益合計	△380,009	△389,709
四半期包括利益	996,937	△75,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	989,001	△63,920
非支配株主に係る四半期包括利益	7,936	△11,697



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,896,844	531,497
減価償却費	445,266	436,528
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,231	△36,283
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,750	△15,600
貸倒引当金の増減額(△は減少)	553	262
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,619	△7,332
受取利息及び受取配当金	△36,611	△29,739
補助金収入	△32,357	△93,613
支払利息	835	3,873
持分法による投資損益(△は益)	△28,644	9,687
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△17,334
固定資産売却損益(△は益)	△116	447
固定資産除却損	287	457
売上債権の増減額(△は増加)	467,978	1,524,164
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,530	△299,173
仕入債務の増減額(△は減少)	△683,481	△2,635,668
その他投資の増減額(△は増加)	△5,800	△2,354
その他	△65,714	△122,535
小計	1,932,613	△752,717
利息及び配当金の受取額	36,843	29,750
利息の支払額	△835	△3,873
補助金の受取額	122,357	186,182
法人税等の支払額	△623,495	△406,354
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,467,483	△947,012
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△420,364	△400,656
有形固定資産の売却による収入	420	977
無形固定資産の取得による支出	△20,048	△20,038
投資有価証券の取得による支出	△4,324	△4,551
投資有価証券の売却による収入	—	36,424
保険積立金の解約による収入	114,695	—
貸付けによる支出	△811	—
貸付金の回収による収入	3,072	1,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327,361	△386,423
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	113,342
リース債務の返済による支出	△44,969	△43,587
自己株式の取得による支出	△58	△299,969
配当金の支払額	△368,978	△383,736
非支配株主への配当金の支払額	△13,669	△18,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	△427,675	△632,551
現金及び現金同等物に係る換算差額	△201,848	△290,274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	510,596	△2,256,262
現金及び現金同等物の期首残高	19,969,181	21,843,866
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,479,778	19,587,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式187,600株の取得を行いました。また、2020年5月29日付で、自己株式1,480,960株の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が10,790千円、利益剰余金が1,553,271千円及び自己株式が1,192,119千円それぞれ減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,611,240千円、利益剰余金が27,401,695千円、自己株式が315,685千円となっております。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響について)

新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、国内における緊急事態宣言の解除等により経済活動が再開された状況を受け、当社グループの当第2四半期連結累計期間の実績、最近の受注動向等、現時点で入手可能な情報及び予測を踏まえた仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	10,369,072	3,897,423	2,112,201	1,457,623	730,233	—	18,566,555	—	18,566,555
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,457,268	1,300	52,773	28,962	—	521,341	2,061,647	△2,061,647	—
計	11,826,341	3,898,724	2,164,974	1,486,585	730,233	521,341	20,628,202	△2,061,647	18,566,555
セグメント利益又は 損失(△)	906,771	342,989	271,192	215,659	△15,170	28,797	1,750,241	53,924	1,804,165

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額53,924千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	6,872,001	2,482,736	1,726,189	876,661	339,240	—	12,296,830	—	12,296,830
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,151,179	1,054	51,716	13,603	886	383,378	1,601,820	△1,601,820	—
計	8,023,181	2,483,791	1,777,906	890,265	340,127	383,378	13,898,650	△1,601,820	12,296,830
セグメント利益又は 損失(△)	219,085	66,738	204,217	53,178	△78,238	15,973	480,954	△36,612	444,342

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△36,612千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. その他

#### (新型コロナウイルス感染症に係る米国雇用保護政策関連)

当第2四半期連結会計期間末の長期借入金は、米国子会社であるOHASHI TECHNICA U.S.A., INC. が米国のPaycheck Protection Program (給与保護プログラム) を申請し、支給された資金であります。なお、長期借入金として表示しておりますが、雇用保護を目的とする従業員給与の支払等、指定された条件を満たす用途に使用した場合、返済が免除されるものであります。